



昭和大学江東豊洲病院だより

2020年8月号

第76号

巻頭言 放射線診断科・長谷川 真

昭和大学江東豊洲病院放射線診断科は、内科系診療センターに属しています。常勤の放射線科診断専門医3名、放射線科専門医1名、非常勤の放射線科診断専門医1名、核医学診断専門医1名、研修医ローテートで診療を行なっています。日常業務として、①依頼検査内容に最適化した撮影法、撮像法の指示、確認、②当院で行われるすべてのCT、MRI検査、核医学検査、依頼を受けた一部単純X線撮影の読影報告書作成、③緊急、重要所見を確認した際、主治医への連絡、④他院から依頼を受けたCT、MRI検査予約、指示、当日の患者説明、カルテ記載、報告書作成、画像出力、⑤各科から依頼される他院画像の読影コンサルタント、カルテ記載、⑥IVRと呼ばれる、放射線画像を利用した、動注、塞栓、ドレナージなどの治療および組織生検、⑦検査室で発生した有害事象の初期対応、⑧研修医指導、⑨学生指導などを行っています。

主業務となる報告書作成の読影料算定には、翌診療日まで、8割以上の読影報告書を作成する条件下で、すべての検査に読影報告書を作成する必要があります。このハードルは意外に高く、日曜、祝日も診療日である当院では、他院とは異なる忙しさがあります。開院以来、検査数は増加しており、現在では月に2,000件以上の報告書作成を行っています。

昨年度報告書作成の実績は、およそCT 184,000件、MRI 8,550件、核医学 650件、IVR 90件、単純撮影読影 120件、ドック乳腺 390件でした。

院内他科とのカンファレンス、院外で行われるカンファレンス、症例検討会、学会発表をはじめ、昭和大学病院、藤が丘病院、横浜市北部病院放射線科との合同カンファレンス、勉強会、人事異動が行なわれており、最新知見の発信、勉強、更新を行っています。

画像検査、治療、診断の依頼を受けた診療各科、近隣医療機関に有益な画像情報、医療を迅速に提供することに心がけ、日々の診療にあたっています。画像検査、IVRの適応、選択などに関する質問には随時対応していますので、気軽に相談してください。



前列中央：長谷川医師



昭和大学江東豊洲病院

第76号のトピックス

- 巻頭言(放射線診断科)
- 新MRI装置稼働開始のお知らせ
- 3.0T-MRI装置導入のお知らせ
- 初診WEB予約受付開始のご案内
- セタイイベント開催報告
- 「ご意見・ご要望」についての回答
- 編集後記

画像診断装置として登場してからおよそ 40 年が経過し、体内水素を画像化に利用する MRI は画像診断の主力の一つとなりました。被曝が無く、安全性が高いため、必要があれば何度繰り返し検査を行っても無害です。装置の高性能化とともに検査数は飛躍的に増加しています。新装置は、検査時に体を入れるポアと呼ばれる筒が大きくなり、閉所感の少ない、明るい装置となっています。少々の動きや体内金属を補正し、今まで避けられなかった検査時の大きな音を消してしまう撮像も可能となりました。新装置と画像を紹介いたします。

磁気共鳴現象を利用して人体の画像化を行う MRI には、磁石と電波が使用されます。

7月より稼働開始となる装置は、3T（テスラ）の磁場強度を有する最新装置です。T（テスラ）は磁場強度（磁束密度）の単位で、1T = 10,000gauss（ガウス）。地磁気は約 0.5gauss なので、3T 装置では地磁気の約 60,000 倍の磁場強度となります。人体内データは電波の送受信で収集されますが、使用される電波は約 120MHz でラジオの FM 電波に相当します。

磁場強度が増すとノイズの少ない信号データが得られるため、より精細な画像が撮像可能となります。同時に短時間での撮像も可能となるため、診断しやすい画像が短時間で得られることとなります。

装置の改良により、新たな撮像法が使用可能となり、短時間に、高精細で、病変と周囲組織のコントラストが高く、病変の診断がしやすい画像が得られるようになりました。検査効率の向上と病変検出能の向上が同時に得られるようになりました。画像の増加を伴うため、画像を保存するサーバーの負担が増加しています。多くの撮像法があるため、効率的な検査、診断報告を行うためには、対象疾患別に、撮像法を最適化し、必要最小限の画像で、診断価値の高い情報を得る必要があります。しばらくの間、最適化の為、さらなる工夫が必要となります。

MRI はその原理上、時間をかければ画質が向上するので、検査時間と画質の間には常に相反する関係があります。また、MRI には組織緩和時間と呼ばれる画像化の基本となる情報のほか、水素原子プロトンの密度、流れ（血流、脳脊髄液流）、拡散などの様々な情報が含まれており、これらの情報を分離して、臨床に役立つよう画像化が続けられています。



骨盤下肢 MRA 像：
造影剤を使用せず、良好な血管画像が
得られています

3.0T-MRI 装置導入のお知らせ 放射線技術部・^{さい} 崔 ^{しょうご} 昌五



2020年7月1日から、最新鋭の超高磁場 3.0T（テスラ）MRI 装置が稼働開始しました。
更新前の 1.5T 装置よりも分解能、画質等が向上し、質の高い効率的な検査が可能です。

機種：シーメンス社製 3.0T Magnetom Lumina（ルミナ）

装置の更新に伴い検査室天井に、視覚的刺激に対する人間の知覚と認知のメカニズムを応用し、芸術とテクノロジーの融合した Sky Factory ルミナス スカイシーリングを取り入れました。
不安やストレスの軽減といったリラクゼーション効果により、リラックスして検査を受けていただくことが可能です。

初診 WEB 予約開始のご案内

初診または科初診で紹介状をお持ちの方について、WEB 予約の受付を開始しました。

※紹介状をお持ちの方に限ります。



江東豊洲病院トップページ

受付時間

- 初めて受診の際は 他院からの紹介状をお持ちください
当院初診時には診療所・病院からの紹介による受診を原則としております。診療情報提供書(紹介状)をご用意の上、**予約専用電話(03-6204-6489)**にて予約をお取りいただくことでスムーズに受診いただけます。
- 紹介状をお持ちの方は WEB フォームでも予約を受け付けます。
▶WEB予約24時間受付中
※紹介状をお持ちの方に限ります。
- 初診受付時間

七夕イベント開催報告

七夕という企画を通じて、院内生活を送られている方をはじめ、当院を利用される方に季節感を感じていただきたく、7月1日から7日まで笹飾りを設置しました。

今年度は新型コロナウイルス感染症を予防するため、短冊は受付にお声掛けしていただいた方にお渡しする形式となりました。

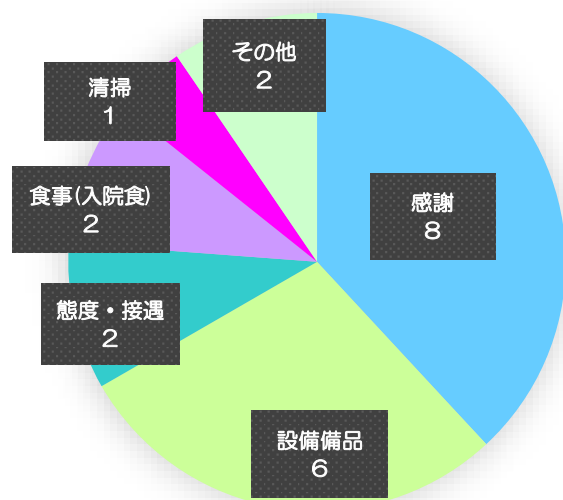
笹飾りは、患者さんやご家族の方からたくさんの願い事をお寄せいただき、鮮やかな飾りつけとなりました。



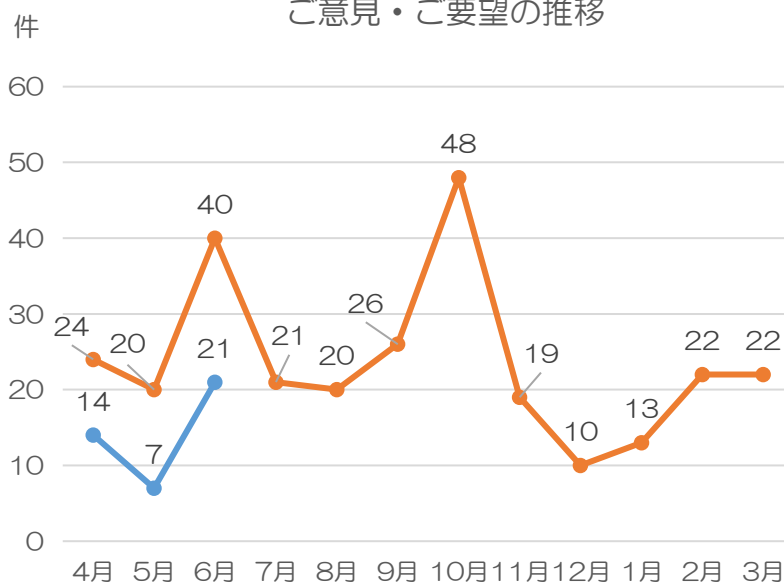
「ご意見・ご要望」についての回答

ご意見・ご要望	回答・改善策等
<p>清掃についてゴミの収集が昼過ぎても来ない。病室の床はきがされていない。業者はいつも廊下にいるが業務内容がひどい。個室や廊下だけの清掃はやめていただきたい。</p>	<p>この度は不快な思いをさせてしまい申し訳ありません。ゴミ回収については、1病棟1人態勢で行っており、日中かけて病棟及び全病室の清掃を終了させる手順となっており、午前中に回りきれない場所もございますのでご理解いただきたく存じます。除塵がされていないという点につきましては、作業した担当者と確認の上再指導を行いました。 回答部署：清掃</p>
感謝	回答
<p>虫垂炎の内視鏡手術をしていただきました。術後とても丁寧にフォローアップしていただきました。チームの方から事前に、午後からの手術の予定が9時からになった理由と背景を、麻酔の前に手術室で最終確認できたらさらに上出来だと思います。</p>	<p>この度は温かいご意見ありがとうございます。手術時間変更の件、ご指摘ありがとうございます。変更になった経緯について説明が不足していたことは、大変失礼いたしました。今後は主治医からの説明を徹底したいと思います。 回答部署：消化器センター</p>

令和2年6月分
ご意見・要望の内訳
総件数21件



ご意見・ご要望の推移



編集後記 臨床病理検査室・小林 睦子

ナス、ピーマン、キュウリ、トマトなど、夏野菜がスーパーの野菜コーナーに色彩鮮やかに並ぶ季節になりました。ハウス栽培や輸入によって様々な野菜を一年中食べる事のできる昨今ですが、食材は旬の時期に食べるのが最も栄養価が高く、身体には良いそうです。暑い季節には身体の体温を下げたり水分を補給できたりするような野菜を自然と摂れるようになっているのでしょうか。意外なところでカボチャも夏野菜です。「冬至」に食べる印象が強いですが、これは夏・秋に収穫したものを保存し、一番太陽の光が弱まる日に縁起担ぎに食するようになった風習です。今年の夏は太陽の光をいっぱい浴びた栄養価が高く免疫カアップにもよい夏野菜を食べて元気に夏を乗り切りたいです。



昭和大学江東豊洲病院 <http://www.showa-u.ac.jp/SHKT/>

〒135-8577 東京都江東区豊洲 5-1-38

TEL03-6204-6000(代表)

発行責任者：笠間 毅 編集責任者：大槻 克文



昭和大学江東豊洲病院
Facebook ページ

